

指定管理者候補者の選定結果

東灘区は、指定管理者候補者を下記のとおり決定しました。今後、市会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

I. 非公募により候補者を選定した施設

1. 施設名称

神戸市立御影公会堂（神戸市東灘区御影石町4丁目4番1号）

2. 指定管理者候補者

御影自治会連絡協議会

代表者 鍵田 武志

住所 神戸市東灘区御影本町7丁目7番20号

3. 指定期間（予定）

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

4. 選定理由

神戸市立御影公会堂は、神戸市立御影公会堂条例によって、市民の集会等の利用に供するために設置された施設として位置づけられている。

神戸市立御影公会堂は、昭和8年に地元関係者からの寄付により建設され、昭和25年に旧御影町と神戸市が合併したことに伴い、神戸市の施設となったものである。長年、御影地域住民に親しまれてきており、地域のシンボリック存在でもある。こうした経緯により、非公募施設として同者を指定管理者として管理運用してきた。

御影自治会連絡協議会による管理は、地域の人材を活用したきめ細やかな運営ができること、また、平成24年度から現在まで上記施設の良好な管理運営を行ってきたという実績を踏まえ、利用者のニーズに柔軟に対応した運営等が期待できる。

市の「公の施設の指定管理者制度運用指針」においては、「地域に密着した施設で地域人材を活用する場合」については、公募外選定をすることが可能であるとされており、これらのことから当該団体を指定管理者候補者として選定することが適当である。